



エキサイティングな街

観光揭示板 12月号

高崎市 商工観光部 観光課

〒370-8501

群馬県高崎市高松町 35 番地 1

TEL: 027-321-1257

少林山七草大祭だるま市



1月6日(水)7日(木)開催!

高崎は全国有数のだるまの名産地で、眉は鶴、髭は亀を表し、「どんな困難にも『七転び八起き』の精神で克服できるように」との願いが込められており、縁起だるまとして多くの人に親しまれています。縁起だるまは、約200年前 天明の大飢饉で苦しむ農民救済のため、少林山達磨寺の九代目住職が農民の窮状を救うためにだるまの木型を彫り、張り子のだるま作りを農民に伝授し、七草大祭の縁日で売らせたのが起こりといわれています。

少林山七草大祭だるま市は、1月6日(水)の正午から7日(木)の夕方まで行われ、お祭りが最高潮を迎えるのは6日の夜遅く。毎年約20万人の人が「高崎市の冬の風物詩・少林山七草大祭だるま市」に初春の縁起物を求めて訪れます。新年最初のお祭りで、1年の福を託す縁起だるまを求めてはいかがでしょうか？

冬の榛名神社

榛名神社は、第31代用明天皇(585~587)の時代に創建されたといわれています。主祭神は火の神である「火産靈神」、土の神である「埴山毘売神」で、古来より鎮火、開運、五穀豊穡、商売繁盛の御利益があるといわれています。雨乞いの神社や、修験者の霊場として古くから榛名山信仰の参拝者を集めてきました。また、周辺には、榛名湖や、榛名の山並みを一望できる宿泊施設も複数営業しておりますので、いつもとは一味違う冬の榛名を訪れてみてはいかがでしょうか？

